

令和3年度

弘前大学特定プロジェクト教育研究センター

地域未来創生センタージャーナル

第8号

2022年2月

弘前大学人文社会科学部

弘前大学特定プロジェクト教育研究センター

地域未来創生センター

—— Innovative Regional Research Center ——

CONTENTS

ごあいさつ 弘前大学人文社会科学部長 飯島 裕胤 1

I 論文・研究ノート

① 「何も考えちゃいないさ。みてただけさ。」
—鈴木清順監督作品『弘高青春物語』の表現—
尾崎名津子 5

② ファンド・インキュベーション概念の発展可能性：
クラウドファンディングを用いた商品開発過程の考察
熊田 憲 小杉 雅俊 13

③ デジタルメディア利用に関するライフヒストリー分析の試み
土橋 臣吾 浅野 智彦 21
岩田 考 辻 泉
羽渕 一代

④ トノサマバッタせんべいはどのように評価されるのか：
学生へのグループ・インタビュー調査より
日比野愛子 樋口智之 35
清武 凜 吉仲 怜
山科 則之 管原亮平

⑤ 事例の分析から見る青森の裁判員裁判
平野 潔 41

II プロジェクト事業

① 地方から公共性を問い合わせ——ローカルメディアを基点として
尾崎名津子 羽渕 一代 51
亀谷 学 新永 悠人
アラステア・パトラー ジョシュア・ソロモン
アンソニー・ラウシュ

② 自然栽培法による農業関係者の利益向上可能性を高めるための施策
加藤 恵吉 黄 孝春 57
内藤 周子 V.カーペンター

③ 青森の民俗資料や文献資料など
文化資源の発見と活用に関する「青森モデル」の構築と展開
山田 厳子 原 克昭 63
荷見守義・中村武司・亀谷 学・尾崎名津子
新永悠人・関根達人・片岡太郎・葉山 茂
佐々木あすか・植木久行・竹村俊哉・瀧本壽史
小池淳一・小山隆秀・山崎杏由・中田書矢
渡辺麻里子・武井紀子・福井敏隆・松井 太
木村純二・川瀬 卓・南 修平・北原かな子
木村隆博・竹内勇造・庄司輝昭・多田健司
石山晃子・小島孝夫・工藤 司・仁平政人
伊東 信・藤林美帆・吉川淳一

| | |
|-------------------------------------|---|
| ④ COVID-19 で若者の地域間移動性向は変わるのか | 李 永俊 小谷田文彦 69 花田 真一 杉浦 裕見 Jumppanen Aapo Timo M Suutari |
|-------------------------------------|---|

| | |
|---|---------------|
| ⑤ 裁判員制度を中心とした 地域司法の課題に関する教育・研究プロジェクト | 平野 潔 73 |
|---|---------------|

| | |
|--------------------------------------|-----------------------------------|
| ⑥ 行動インサイトを活用した実践のための足場づくりに向けて | 古村健太郎 曽我 亨 79 澤邊 潤 三和 秀平 |
|--------------------------------------|-----------------------------------|

III 外部資金事業

| | |
|---|---------------|
| ① 深浦町における歴史文化資源調査と その活用による津軽青森地域振興事業 | 原 克昭 85 |
|---|---------------|

IV 研究会事業

| | |
|------------------------|---------------|
| ① 地域未来創生政策科学研究会 | 李 永俊 97 |
|------------------------|---------------|

V フォーラム事業

| | |
|--|----------------|
| ① 東日本大震災からの復興を考える ～チーム北リアスの10年～ | 李 永俊 103 |
|--|----------------|

VI アウトリーチ事業

| | |
|---------------------------------|----------------|
| ① 地域未来創生塾@中央公民館 (全 10 回) | 李 永俊 113 |
|---------------------------------|----------------|

VII 資料編

| | |
|------------------|-----------|
| ① 資料・情報発信 | 121 |
|------------------|-----------|

弘前大学大学院人文社会科学研究科〈修士課程〉のご案内 124

弘前大学大学院人文社会科学研究科〈修士課程〉のご案内

○弘前大学は人文社会科学領域の研究に取り組む方のために、大学院人文社会科学研究科〈修士課程〉を設置し、毎年度学生を募集しています。専攻・コースは、以下の通りです。

弘前大学大学院人文社会科学研究科〈修士課程〉

【学位：修士（人文社会科学）、Master of Humanities and Social Sciences】

人文社会科学専攻

| 文化芸術コース | 現代共生コース | 政策科学コース |
|------------|---------|-----------|
| 文化財論分野 | 言語科学分野 | 経済・統計分析分野 |
| 日本語・日本文学分野 | 歴史地域学分野 | 政策評価分野 |
| 思想・芸術科学分野 | 国際地域論分野 | 会計情報分野 |
| | 現代法政論分野 | |

○働きながら学ぶ社会人の方の研究を支援する制度を設置しています。

【社会人特別選抜】 入学試験では口述試験を重視し、社会人としての意欲と経験を評価します。

【教育方法の特例措置】 夜間（18時00分～21時10分）または土曜日の開講も可能です。

【長期履修制度】 2年分の授業料で最長4年かけて研究に取り組むことができます。

【個別課題報告書】 修士論文の代わりに仕事や社会活動に関連する報告書で学位を取得できます。

○人文社会科学研究科〈市民カレッジ〉を開講しています。2022年度は、10の専門分野からなる専門科目16科目（前期9科目・後期7科目）を開講します。

文京町キャンパスで、大学院の授業科目を正規の大学院生と一緒に受講していただく形になります。受講科目の成績は大学院入学後、正規の単位に振り返ることができます。受講資格は4年制大学卒業または同等の学力を有する方、受講料は1科目11,500円となります。詳しくはホームページ（下記）をご覧下さい。

[ホームページ] 人文社会科学研究科

<https://human.hirosaki-u.ac.jp/graduate/>

[お問い合わせ] 入試関係：学務部入試課 TEL 0172-39-3973・3193

学務関係：人文・地域研究科教務グループ TEL 0172-39-3941

平成 26 年度より発刊して参りました『地域未来創生センタージャーナル』ですが、平成 30 年度に ISSN を取得した関係で号数が付されることになり、それに伴いまして、これまでに発刊したものにつきましても号数を付しました。バックナンバーの号数に関しましては、以下の対照表をご参照ください。

| | | |
|--------|-----------------|-----|
| 平成26年度 | 地域未来創生センタージャーナル | 第1号 |
| 平成27年度 | 地域未来創生センタージャーナル | 第2号 |
| 平成28年度 | 地域未来創生センタージャーナル | 第3号 |
| 平成29年度 | 地域未来創生センタージャーナル | 第4号 |

なお、これまで発刊した『地域未来創生センタージャーナル』に関しましては、ISSNは未取得ではありますが、下記HPで閲覧可能です。（弘前大学人文社会科学部HPへつながります）

<https://human.hirosaki-u.ac.jp/>

令和 3 年度
弘前大学特定プロジェクト教育研究センター
地域未来創生センタージャーナル
第 8 号

2022年 2 月
編集・発行

弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター
〒036-8560 青森県弘前市文京町 1
電話 0172 - 39 - 3198
Email : irrc@hirosaki-u.ac.jp
<https://human.hirosaki-u.ac.jp/>

ISSN 2434-1517

令和
3年
度

地域未来創生センター ジャーナル

第8号

2022年2月